

昭和53年3月25日

会 員 各 位

與人つつしが丘自治会
会長

第3回定時総会開催のお知らせ

拝啓 早春の候皆さま方にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当自治会も発足以来2年が経過し、下記要領により第3回定時総会を開催することになりましたので、万障繰り合わせの上ご出席くださいますようお願いいたします。

記

- 日 時 昭和53年4月9日(日)午前9時30分～正午まで
会 場 鶴沼西町公民館2階広間
議 題 (1) 52年度会務報告承認の件
(2) 52年度決算報告承認の件
(3) 自治会規約改正の件
(4) 役員(会長、副会長、会計監査)改選の件
(5) 53年度予算案の審議及び承認の件

なお、会場準備の都合上、出欠の別を「出欠票」にご記入のうえ、4月5日までに次の宛名まで提出又は郵送して下さい。

宛 名 509-

各務原市鶴沼八木山 -

 行

昭和 52 年度自治会会務報告

過去1年間、当自治会は大きな災害や事故あるいは運営上のトラブルもなく概して平穩無事の中に推移できましたことに対し、まず会員の皆さまに謝意を表するものであります。

わが自治会も発足以来満2年が経過し、当時40そこそこの世帯数も今や3倍の120余世帯となり、與人の営業再開も手伝ってさらに急速に増加するようで、53年度中には200世帯に達するものと思われます。また、当初の団地内の“社会環境”と現在のそれとは誰の目にもその差異は明らかで、八木山小学校の開校（52年4月：開校記念として松が丘自治会と共に記念樹を贈呈）道路標識の設置（52年9月1日）、岐阜バスの開通（52年11月14日）等々一応その体裁を整えつつあると言えましょ。う。

このような環境の下、1年の活動をふりかえてみますと、およそ次の特色を持つものと思われます。

1. 前期が健全な町づくりの芽を育てていくための土壌づくりの役目を果たしたことに對し、今期はその土壌の中で確実に小さな芽が形を整えつつあるということ。
2. しかし、その芽を育てる適切な方法となると、いくつかの問題点が残されたということ。

活動の概要については下記に示すとおりでございますが、とりわけ、災害防止対策として防護団の設立（52年9月1日）及び消火器を使用しての防火訓練（52年10月16日）は、地元消防署から「近隣自治会に例を見ない積極的な姿勢」と高く評価されました。また、夏の盆踊り大会（8月6～7日）、秋の第2回体育祭（10月23日）では素朴な装いの中にも、会員間のさわやかな友情と団結心を認めあえたことはすばらしい成果でありました。さらにはすでに恒例となった春、秋の団地内清掃（6月5日、11月20日）は、ともにほぼ全世帯参加ということで、まさに“わが町わが愛すべき隣人”の感を深くしたのではないかと思われます。自治会活動の拠点とも言える集会所につい

ては、皆さまご存知のとおり、今まで興人のご好意により現地事務所をお借りしておりましたが、興人、竹中土木のご協力により仮設ではありますが、中央公園北側の集会所予定地に建設するはこびとなりました。一方、1年間をふりかえっての反省点としましては、新規に加入された会員諸兄に対し、自治会それ自体を理解していただく点で、今ひとつ徹底を欠いたようであります。このことは、新興団地にみる共通の悩みでもあると思われます。即ち、発足当時の方策を踏襲することは現実に無理が生じてきたわけで、ごく少数の人間の旗振りはずで過去のものとなり、今や“連帯意識の高揚”のスローガンを個々の行事のみならず、組織面でも機能しうる体制の確立こそ急務となった次第です。そこで事務局が中心となり、秋以降年末にかけて規約の改正案づくりにとりかかりました。その主なる改正点としまして次の3点があげられました。

- ① 事務局機能の充実：今まで副会長、会計、書記の連絡機関であったものを、新たに総務、広報の委員を備え、会務の企画立案機関として機能せしめる。
- ② 班代表者会議の設置：一般会員と執行機関たる役員会とのパイプ役として「班長会議」がありますが、これを近い将来実現する行政区画（つつじが丘町1～8丁目）を基準に班を再編成（53年1月14日決定）し、さらに太いパイプ役とすべく、「班代表者会議」として正式に発足させる。
- ③ 子供会、同好会等への助言助成：班代表者会議がタテの関係重視の具体策なのに対し、ヨコの関係を重視し、もって会員相互の親睦と連帯の向上を図るべく、各種団体に対する助言助成を行なう。特に同好会については、ソフトボール、バレーボールがこれに該当してくると思われる。これらは従来自治会活動に直結させてきたが、来期以降、文化、体育面のこの種の集まりに対し、自治会としての認可基準を設け、均等に助言助成できるようにしてゆく。

以上のように、いわば“村”から“町”へ発展する私達の団地にふさわしい器（うつわ）づくりのために、一応考えるべきことは考え、実行してまいりました。そして、小さくとも確実に芽は育ちつつあります。しかしながらその芽

はまだまだひ弱であり、風雪に堪えて生きるまでには相当の時間を要することもまた事実であります。

皆さまの新たな英知と行動力こそが、この小さな芽にとって確かな肥料であることを申し添え会務報告といたします。

§ 昭和52年度活動概要 §

5 2. 4. 1 0 ◇ 第2回定例総会開催

会場：西町公民館

出席者数：会員総数87名中69名（うち委任状17名）

役員改選：会長に■■■■氏、副会長に■■■■氏留任。

会計監査に■■■■氏、■■■■氏共に新任。

4. 2 4 ◇ 第1回鶉沼東部地区ソフトボール大会参加 準優勝。

4. 2 8 ◇ 不燃物、可燃物の集積場所（4ヶ所）を市保健衛生課へ要請。

5. 9 ◇ 同、既設3ヶ所、新規4ヶ所を含め合計7ヶ所となる。

5. 3 0 ◇ 「班長会議」発足

6. 5 ◇ 団地内清掃（協力：子供会、興人）

道路、側溝を重点に公園、歩道の清掃。ゴミの焼却は興人のトラック2台及び社員6名の協力を得る。

7, 2 4 ◇ 防犯等の注意喚起のための立看板、八木山登山口に2基設置。

8. 6 ◇ 第1回納涼盆踊り大会開催（協力：地元商店）

7

会場：中央公園東側広場

参加人員：両日共100余名。その他西町等地元の方々。

各務原市長・■■■■氏より祝辞あり。

8. 3 1 ◇ 街路灯15基新設され、合計50基となる。

9. 1 ◇ 団地内主要道路の交通標識、公安委員会の許可が下り、発効さる。

◇ 「つつじが丘防護団」発足。同規定、設定趣旨及び組織表を各班回覧。

- 1 0. 1 6 ◇第1回防護団防火訓練実施。
(協力：市東消防署、 係長等5名、各務原消火設備)
会場：中央公園及びその周辺。
参加人員：約150名。
- 1 0. 2 3 ◇第2回体育祭開催
会場：八木山小学校グラウンド
参加人員：100余名
- 1 1. 2 0 ◇団地内清掃(協力：子供会)
幹線、準幹線道路と歩道の清掃。子供会には中央公園の石
拾いを協力していただいた。
- 1 2. 1 1 ◇女子バレーコート設置(中央公園西側広場)
- 5 3. 1. 1 4 ◇自治会規約改正案、第9回役員会において最終確認。
◇新行政区画を基準とした班の再編成案、第9回役員会におい
て承認。
- 2 (予定) ◇集会所(仮設)建設(協力：興人、竹中土木)
- 3
(") ◇防災用非常サイレン、集会所の屋根部分に設置。

昭 和 5 2 年 度 会 計 決 算 報 告

(基 金 の 部)

項 目	金 額	備 考
昭和51年度末基金残高	7,215,713円	
昭和52年度増加分	240,000	
合 計	7,455,713	3月1日現在

(収 入 の 部)

項 目	当初見込額	収 入 額	備 考
前年度繰越金	492,723円	492,723	
自治会費	385,000	384,600	300円×1,282戸分
自治会入会金	25,000	33,500	500円×67戸分
基金利息	500,000	445,189	金利の値下りにより減収
預金利息	—	4,871	
その他	—	37,540	広報手数料、他
合 計	1,402,723	1,398,423	(差額—4,300円)

(支 出 の 部)

項 目	予 算 額	支 出 額	備 考
52年度自治会総会費	100,000	68,230	
定期総会開催費	80,000	68,230	通信費、印刷代他
臨時総会開催費	20,000	—	
自治会事務運営費	125,000	98,755	
備品購入費	50,000	47,300	書棚2、椅子20、他
事務費	50,000	36,055	事務用品費、会議費他
交通通信費	25,000	15,400	木材運送費、通信費
地域社会交際費	50,000	37,560	
寄付金	20,000	20,000	共同募金他
隣接自治会交際費	15,000	14,560	広報会長会議費他
弔慰金	15,000	3,000	

項 目	予 算 額	支 出 額	備 考
環 境 衛 生 費	150,000円	88,920円	
毒雑草除去対策費	40,000	33,300	草木除去用具等購入費
道路公園清掃費	30,000	26,120	飲物代、子供会謝礼
清掃用具購入費	10,000	10,000	
塵芥置場設置費	70,000	19,500	側溝蓋
防 火 防 犯 対 策 費	450,000	425,695	
火災予防行事費	10,000	4,860	消防署への謝礼(訓練時)
機器、備品購入費	240,000	239,000	消火器具、サイレン、ヘルメット
街路灯料金	150,000	160,035	50灯分
交通安全対策費	50,000	21,800	注意板設置費
体育レクリエーション費	215,000	210,386	
体育大会運営費	60,000	59,868	運動会賞品、飲物代他
盆踊大会運営費	95,000	95,000	紅白幕、踊り講習謝礼他
外部行事参加費	10,000	7,500	市ソフトボール大会参加費他
備品購入費	50,000	48,018	バレー用ネット、ソフト用具代他
集会所建設積立金	250,000	250,000	
予 備 費	62,723	47,670	建築許可手数料、火災見舞他
合 計	1,402,723	1,227,216	

(収 支 残 高)

収 入 総 額	支 出 総 額	残金額(53年度へ繰越)
1,398,423円	1,227,216円	171,207円

以上、昭和52年度会計決算報告に誤りのないことを証明致します。

会 計 監 査



会 計 監 査



昭和 5 3 年 度 予 算(案)

(収 入 の 部)

項 目	金 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	171,207円	
自 治 会 費	580,000	161戸分(月平均) 53年度中の実質増収30戸分
自 治 会 入 会 金	30,000	60戸分
自 治 会 基 金 利 息	390,000	
そ の 他 の 収 入	50,000	市、広報手数料 預 金 利 息 他
合 計	1,221,207	

(支 出 の 部)

項 目	金 額	備 考
自治会総会費	90,000円	昭和53年度分
街路灯電気料金	200,000	現行50灯+増加20灯分
事務局関係費	100,000	
事務費	30,000	印刷代、事務用品代、会議費
交通通信費	15,000	交通費、電話代 他
備品購入費	25,000	長机(2台)
雑費	30,000	子供会助成、雑費
環境対策費	100,000	
清掃対策費	50,000	雑草除去費、飲物代
清掃用具購入費	20,000	スコップ、カマ等
緑化対策費	30,000	
防災対策費	230,000	
防災行事費	10,000	防火講習、消火訓練(春秋2回)
交通安全対策費	40,000	横断旗、看板、ステッカー
消火機具備品購入費	180,000	消火機具2式、ヘルメット
文化体育費	200,000	
盆踊大会費用	100,000	講習料、飲物代等
体育大会費用	60,000	賞品、飲物代等
備品購入費	25,000	ライン引、バックネット
同好会助成金	15,000	ソフト、バレー、その他
地域社会交際費	40,000	
鵜沼地区諸会議費	13,000	防犯組合協力会費等4会議
近隣団地交際費	12,000	西町、松ヶ丘、羽場等との交際費
弔慰金	15,000	5,000円×3
集会所建設準備金	200,000	
予備費	61,207	
合 計	1,221,207	

5/3年度役員名簿

職 務	氏 名	ブロック番号	電話番号
会 長	[Redacted]		
副 会 長	[Redacted]		
会 計 監 査	[Redacted]		
"	[Redacted]		
総 務 委 員	[Redacted]		
"	[Redacted]		
会 計 委 員	[Redacted]		
"	[Redacted]		
書 記 委 員	[Redacted]		
"	[Redacted]		
公 報 委 員	[Redacted]		
"	[Redacted]		
防 災 委 員	[Redacted]		
"	[Redacted]		
"	[Redacted]		
"	[Redacted]		
環 境 委 員	[Redacted]		
"	[Redacted]		
"	[Redacted]		
"	[Redacted]		
文 化 体 育 委 員	[Redacted]		
"	[Redacted]		
"	[Redacted]		
"	[Redacted]		

* = 委員長